

予算常任委員会会議記録（概要）

令和7年12月5日（金）

開 会（午後1時10分）

【議 事】

○議案第128号「令和7年度所沢市病院事業会計補正予算（第1号）」

【補足説明】な し

【質 疑】

青木利幸委員

資本的支出の1病院整備費の補正予定額が、3,690万円となっており、事業概要調書98ページには、市民医療センター再整備事業ということで、「市民医療センター敷地内における地盤レベルの調整」と書いてある。これは、再整備事業の一過程だと思うが、最終的な市民医療センターの建設予定額は、現時点でどの程度になるのか。

武政市民医療
センター事務
部総務課主幹

現在、設計を進めているため、まだ積算できていないところがございますが、基本設計をしていた令和6年度末時点で、約80億円という概々算になっております。

青木利幸委員

決算特別委員会の中でも80億円という数字は出ており、最終的には100億円を超えるのではないかというような話も聞いているが、大体いつ頃に建設予算が分かるのか。

武政市民医療 センター事務 部総務課主幹	この補正予算を認めていただいた場合には、設計業務委託の期間を延長 しまして、来年の9月末までの設計を予定しております。ただ、下半期に は建設工事の発注をしたいと考えておりますので、令和8年度当初予算で 建設工事費を継続費として予算計上したいと考えております。
青木利幸委員	当初予算で大体の額が出てくるのか。
武政市民医療 センター事務 部総務課主幹	現在の計画では、令和11年度中ごろに新病院の開院を予定しておりま すので、その前年、あるいは当年度に予定している什器、備品の購入や医 療機器の調達予算については、令和8年度当初予算では計上できません が、令和13年度までを予定している工事の継続費につきましては、令和 8年度当初予算で計上したいと考えております。
青木利幸委員	令和8年度当初予算の中には医療機器や備品等は入らず、あくまでも建 設費のみということか。
武政市民医療 センター事務 部総務課主幹	現在想定しているのは、建設工事費、建設工事に伴う工事監理費、加え て、コンサルに開院支援の業務委託をお願いしたいと考えておりますの で、コンサルへの開院支援業務委託費を主に予定しております。
青木利幸委員	今回の医療センター再整備の初期計画段階では、所沢美原総合病院や明

	<p>生病院跡に開院した所沢白翔会病院はなかったと思う。今回の再整備計画での病床数が49床と聞いているが、病床数の過不足について議論はなかったのか。</p>
<p>武政市民医療 センター事務 部総務課主幹</p>	<p>令和4年度から令和5年度にかけて再整備基本計画の策定をしております。そして、その計画の策定の過程では、所沢市の将来人口推計や国が出している疾病別の患者数の割合等を用いて、今後の患者の見通しを推計しております。その中で、今後の所沢市では、25年程度は高齢者人口については、増加あるいは維持されるということで、現在の病床数の49床を維持するという計画を策定しております。</p>
<p>青木利幸委員</p>	<p>建設後の維持管理費について、運営費も含めてどのくらい見積もっているのか。</p>
<p>武政市民医療 センター事務 部総務課主幹</p>	<p>現病院は、一般会計から約4億円の繰入をいただいております。新病院になりましたら、病床利用率の向上などで経営改善を図りまして、少しでも繰入金を圧縮できればと考えております。その一方で、今回の建設費につきましては、企業債の借入れを予定しておりますので、借り入れた翌年度から償還が発生します。実際の建設工事費は、今後の設計の結果にもありますが、当初の計画では元々48億円を想定しておりましたので、その時点では、償還に関する繰入金を2億円強と想定しております。</p>

青木利幸委員

年間の運営費は計算していないのか。

武政市民医療

病院の運営費ということであれば、診療機能は現病院と特に変わりませ

センター事務

るので、現行の予算と同規模になるかと考えております。

部総務課主幹

島田一隆委員

今回の事業では、地盤レベルの調整を行うということだが、工事の詳細について伺いたい。

武政市民医療

再整備事業につきましては、現在の病院を運営しながら新病院を建設す

センター事務

る計画でございますので、現在の病院の西側敷地内の駐車場部分に新病院

部総務課主幹

を建設する予定でございます。

また、地盤レベルの調整につきましては、現在地が新病院建設エリアとなる敷地西側から保健センターの正面玄関にかけて、約1.6mの高低差がある傾斜地となっております。そのため、当初は新病院建設エリアにおいて緩やかに高低差を解消することを考えておりましたが、近隣の住環境への配慮として、新病院建設エリアの西側部分から高低差を解消するための地盤調整を行うこととしましたので、当初の想定よりも地盤レベルの調整に係る部分が増えたということになります。

島田一隆委員

今回は、建物底地の改修ということになるわけだが、仮に、再整備計画

に今後、何らかの変更がある場合、例えば、ダウンサイジングする場合や、医療機関に限らず何らか違う形の建物になるとした場合でも、傾斜地となっているため、何かを建設するためには地盤レベルの調整をしておかないといけないのか。

武政市民医療
センター事務
部総務課主幹

現時点では、計画に沿って再整備を進めているので、なかなか想定はできていないところですが、現在地が第一種低層住居専用地域ということで高さ制限がございます。10mまでの建物しか本来建てられないところに10mを超えるものを建てますので、建築基準法上の規定に基づく許可をいただいて建てるということになります。現時点では想定しておりませんが、仮に計画変更ということで階数が減るようなことがあれば、大きな地盤レベルの調整はなくなる可能性はございます。ただ、現在地が傾斜地であることは間違いありませんので地盤レベルの調整はいずれにしても多少なりとも必要になるかと考えております。

花岡健太委員

今回の市民医療センター敷地内における地盤レベルの調整は、建築審査会から、建物の影が民家にかからないようにという意見が出たことが補正する理由の一つだったと思うが、建築審査会からこのような意見が来るタイミングは適正なのか。

武政市民医療

建築審査会には、これから諮ることになりますが、現在、事前に事務局

センター事務
部総務課主幹

側、行政側と協議を行っており、その中で、第一種低層住居専用地域は、近隣の良い住環境を維持することを目的としておりますので、現行の建物の高さよりも同等か、基本的には下回るような規模にしてほしいということがありましたので、その協議において地盤レベルの調整を行うことを決めたものでございます。

花岡健太委員

このタイミングが適当なのか。

武政市民医療
センター事務
部総務課主幹

令和6年度に基本設計を行っておりますが、審査会のほうの行政協議におきましては、やはりある程度の形がないと協議ができないというところですので、今年度から基本設計を基に協議を進めてまいりました。その中で、やはり近隣への配慮として地盤レベルの調整が必要という判断を行いましたので、それに基づいて設計の変更作業が必要となり、補正予算を上げさせていただきました。

植竹成年委員

議案資料ナンバー1の98ページには、「宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく規制開始に伴う許可手続」とある。市民医療センター再整備事業については、令和6年度から既に設計業務委託も進められ、話が進んでいるが、このタイミングで許可手続が必要になった理由、要するに、令和6年度から事業が始まっているにもかかわらず、令和7年度の12月定例会議の議案に載せてくる理由は何かあるのか。

武政市民医療 センター事務 部総務課主幹	<p>宅地造成及び特定盛土等規制法、通称、盛土規制法につきましては、令和3年に熱海市で発生した土砂災害を契機として従来の法律が改正されたものでございます。この改正法は令和5年に施行されていますが、埼玉県では令和7年7月1日に規制区域の指定がございました。設計業務委託は令和6年度中から進めていますが、契約をする時点ではまだ規制区域が決まっておらず、今年の7月1日から規制区域に指定されたため、新たに追加業務が発生したものでございます。</p>
植竹成年委員	<p>許可手続については分かったが、今回の3,690万円の予算は、許可手続に伴う予算なのか、それとも地盤レベルの調整に必要な予算なのか、その内訳について伺いたい。</p>
武政市民医療 センター事務 部総務課主幹	<p>地盤レベルの調整、盛土規制法に基づく許可手続のいずれにしまして、平面図、立面図、断面図、あるいは日影図の修正が必要になります。また、地盤調整に基づいて、雨水等の流量計算や盛土・切土にかかる土量計算などの作業が発生しますので、設計事務所と協議を行った上で人件費を算出し、それに基づいた補正予算となります。</p>
川辺浩直委員	<p>先ほどの青木委員の質疑では、今後の建設費の値上がりに対する懸念のような話があったが、例えば、建設予定地の駐車場の土地を掘り返したら、産業廃棄物が出てきたりなど、新たに費用が生じる要因はないのか。その</p>

	あたりの調査が終わっているのかどうか伺いたい。
武政市民医療 センター事務 部総務課主幹	設計業務委託の中で土壌調査を行っており、それは主に薬品関係の調査となりますが、新病院建設エリアを数メートル四方に区画を分けて調査をしておりまして、その中では、例えば土壌の入替えを必要とするような物質が出てきたということはありませんでした。
川辺浩直委員	関連して、軟弱地盤だと地盤改良には結構な費用がかかるが、そのようなことは必要ないということか。
武政市民医療 センター事務 部総務課主幹	設計を進める中では、ボーリング調査も行っておりますが、新病院を建てるに当たり、軟弱地盤のため支障があるとは設計事務所からは特に伺っておりません。
花岡健太委員	今回の地盤レベルの調整に関して、影がかかってしまう近隣住民の方とはどのような話合いが行われていて、どの程度合意が取れているのか。
武政市民医療 センター事務 部総務課主幹	今年の6月、新病院の建設により日影の影響が出る市民医療センター敷地西側にお住まいの方々へ戸別訪問をしまして、日影の影響を説明しております。敷地西側の土地・建物所有者は53名いらっしゃいますが、実際にコンタクトが取れ、了承を得られた方は45名となっております。また、

1 1 月末に敷地から 5 0 m の土地・建物所有者あるいは賃貸でお住まいの方を対象に近隣住民説明会をしまして、2 日間で 3 6 名の方の出席がありました。その説明会の中では、日影や新病院からの視線を心配する声はいただきましたが、新病院建設については、特に大きな反対の意見はございませんでした。

【質疑終結】

【意 見】

島田一隆委員

会派さきがけを代表して、議案第 1 2 8 号「令和 7 年度所沢市病院事業会計補正予算（第 1 号）」について、賛成の立場から意見を申し上げます。

質疑を通して、例えば、今回の計画を変更となった場合においても、当該地の底地の整備は必要であるということが分かりました。また、当初 4 8 億円とされていた建設費用も建設コストの増大から、現状では 8 0 億円程度というような答弁もあり、建築コストも増大していますので、今後の全体像は全く見通せません。

今後、病院建屋の工事費や監理費などについては、令和 8 年度第 1 回定例会議で示されるということであり、改めて計画全体の議論が必要であると考えます。そのため、今回の底地の整備に係る予算部分については賛成いたしますが、増大する建設費用には慎重にならざるを得ないことを申し上げて賛成の意見といたします。

【意見終結】

【採 決】

中毅志委員長

議案第128号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後1時33分）

（説明員交代）

再 開（午後1時35分）

○議案第 1 2 6 号「令和 7 年度所沢市水道事業会計補正予算（第 1 号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

中毅志委員長

議案第 1 2 6 号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後 1 時 3 6 分）

（説明員交代）

再 開（午後 1 時 3 7 分）

○議案第 1 2 7 号「令和 7 年度所沢市下水道事業会計補正予算（第 2 号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

中毅志委員長

議案第 1 2 7 号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後 1 時 3 8 分）

（説明員交代）

再 開（午後 1 時 3 9 分）

○議案第 1 2 1 号「令和 7 年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画
整理特別会計補正予算（第 1 号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

中毅志委員長

議案第 1 2 1 号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと
決する。

休 憩（午後 1 時 4 0 分）

（説明員交代）

再 開（午後 1 時 4 1 分）

○議案第 1 2 2 号「令和 7 年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区
画整理特別会計補正予算（第 2 号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

中毅志委員長

議案第 1 2 2 号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと
決する。

休 憩（午後 1 時 4 2 分）

（説明員交代）

再 開（午後 1 時 4 4 分）

○議案第120号「令和7年度所沢市交通災害共済特別会計補正予算（第1号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】

島田一隆委員

予算書6ページ、1共済会費収入について、補正前の額だと2,997万9,000円であったところ、今回減額で、1,451万6,000円と約半分の金額になっている。

当初の会員の見込数と現状はどうだったのか伺いたい。

長谷川防犯交通安全課主幹

当初の見込みでございますが、共済会費につきましては、大人、中学生以下の合計で5万2,650人を対象としていたところ、上半期の実績が2万7,660人で行いました。

差引きいたしますと、2万4,990人の減となっておりますので、その分を、補正として上げさせていただいております。

島田一隆委員

そうすると、当然まだ会員の方はいるわけだが、共済会費については、収入がゼロになるまで事業を引き続き行っていくのか。県のほうでも似たような事業を行っているが、廃止や切替えのタイミングなどについて、今何か検討していることはあるのか。

長谷川防犯交

まず、共済につきましては、見舞金の支給が、過去3年間それぞれ18

通安全課主幹	<p>0件前後の請求がございまして、それぞれ1,000万円前後を支出しておりますので、それなりのニーズがあると考えております。</p> <p>また繰越額ですが、ここ3年ほどは3,800万円前後で推移しておりますので、経営的にも今の段階ではそれほど問題はないと考えております。</p> <p>一方で、埼玉縣市町村総合事務組合の共済につきまして、御質疑いただいているところでございますが、この共済は経営状態があまりよろしくないようですので、今の段階では県の共済の内容には参加せず、市単独で行うほうがよろしいかと考えております。</p>
島田一隆委員	<p>180件ぐらいの見舞金で1,000万円前後の支出とのことであるが、これは全体で1,000万円前後ということか。もしそうだとしたら1件当たり平均でどれぐらい見舞金が支払われているのか。</p>
長谷川防犯交 通安全課主幹	<p>1件当たりの平均に直しますと6万円でございます。</p>
花岡健太委員	<p>同じく共済会費収入について、加入率を上げるための取組や他自治体の取組を参考にして研究などはしているのか。</p>
長谷川防犯交	<p>今年度から新たに自転車販売店の方たちにご協力をいただきまして、加</p>

通安全課主幹

入促進のチラシを置かせていただいております。

また、他市の状況については、特段参考にはしてはいないのですが、加入率の高い行田市に聞いてみたところ、今の所沢市と同じように、自治会からの参加が多いとのことでした。また、特にそれ以外の特別な取組はないという話を聞いております。

花岡健太委員

行田市の加入率についてお示しいただきたい。

長谷川防犯交

行田市の加入率は44.2%でございます。

通安全課主幹

【意見】 な し

【採 決】

議案第120号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後1時50分）

（説明員交代）

再 開（午後1時52分）

○議案第123号「令和7年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）」

【補足説明】なし

【質 疑】

花岡健太委員

予算書4ページ、繰越明許費補正について、税系システムの移行が間に合わなかったということだが、契約先事業者がAcrocityソリューションズ株式会社だと議案質疑の中で明らかになったところであり、他のシステムに関しては、富士通Japan株式会社が担当していると思うが、今回Acrocityソリューションズ株式会社の発見が遅れた理由についてお示しいただきたい。

遠藤国民健康
保険課長

富士通Japan株式会社と契約しておりますのは後期高齢者医療システムでございまして、税系システムにつきましては、Acrocityソリューションズ株式会社のみとの契約となっております。

花岡健太委員

他のシステムについては移行が間に合うという判断がもっと早い段階で行われてきたが、この税系システムにおいてAcrocityソリューションズ株式会社による移行が遅れた理由について伺いたい。

遠藤国民健康
保険課長

税系システムにつきましては、標準仕様書の度重なる改版への対応により、従来の開発スケジュールが大きく遅れておりました。この検証作業な

どに併せて遅れが生じたものでございます。

【質疑終結】

【意 見】

花岡健太委員

議案第123号「令和7年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）」に関しまして、繰越明許費の1款総務費、1項総務管理費、情報システム標準化対応事業(税系システム分)と2項徴税費、情報システム標準化対応事業(税系システム分)に関しまして反対いたします。

反対の理由に関しては討論で申し上げます。

【意見終結】

【採 決】

議案第123号については、挙手多数により、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後1時56分）

（説明員交代）

再 開（午後1時57分）

○議案第１２５号「令和７年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算
(第２号)」

【補足説明】 な し

【質 疑】

花岡健太委員

歳出予算説明書１１ページ、０１総務事務費、１２委託料、５６後期高齢者医療システム改修委託料追加に関して、これは、こども誰でも通園制度などの子ども・子育て支援事業のための改修ということによろしいか。

遠藤国民健康
保険課長

そのとおりでございます。

花岡健太委員

子ども・子育て支援事業に関して、保険料に上乗せするための改修であるが、市民に対しての説明などは何か考えられているのか。

遠藤国民健康
保険課長

来年度の保険料の納付の通知とともにチラシ等でご案内をする予定でございます。

【質疑終結】

【意 見】

花岡健太委員

日本共産党所沢市議団を代表して、議案第１２５号「令和７年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）」について、反対の立場から

意見を申し上げます。

債務負担行為補正の後期高齢者医療システム改修委託料と、歳入の 1 後期高齢者医療事業補助金と、歳出予算説明書、1 2 委託料の 5 6 後期高齢者医療システム改修委託料追加について反対いたします。

反対の理由に関しては、討論で申し上げます。

【意見終結】

【採 決】

議案第 1 2 5 号については、挙手多数により、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後 2 時 0 分）

（説明員交代）

再 開（午後 2 時 1 分）

○議案第 1 2 4 号「令和 7 年度所沢市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

中毅志委員長

議案第 1 2 4 号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後 2 時 3 分）

（説明員交代）

再 開（午後 2 時 5 分）

○議案第119号「令和7年度所沢市一般会計補正予算（第6号）」

（議会事務局）

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩（午後2時6分）

（説明員交代）

再 開（午後2時7分）

（総務部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

島田一隆委員

歳出予算説明書76ページ、04文書事務費、10需用費について、468万2,000円の消耗品費の減ということで、昨日の議案質疑で文書管理システムの導入によりA4コピー用紙の削減が進んだという答弁があったが、執行部の中で削減が進んでない部署はあるのか。

萩原文書行政
課長

各課の紙類の使用の詳細については、文書行政課としては把握しておりません。

島田一隆委員

決算ベースで277万円くらい減らせたみたいな話があったが、今後さ

らにこのシステムが浸透していく中で、大体目標として何万枚くらい減らしたいといった目標値はあるのか。

萩原文書行政
課長

一般の方に向けたチラシなども各所管では作成しておりますので、文書行政課としては具体的な数値目標のようなものは現状持っていないところでございます。

休 憩（午後２時１３分）

（説明員交代）

再 開（午後２時１４分）

（出納室・選挙管理委員会事務局）

【補足説明】 な し

【質 疑】

花岡健太委員

歳出予算説明書７９ページ、０１出納事務費、５３財務会計システム改修委託料について、これは支払案内サービス事業のことだが、事業者が専用サイトである支払案内サービスから支払い状況をもう見られるようになっているのか。

北村出納室長

事業者につきましては、この予算をお認めいただいた後に、こちらから案内をいたしまして、登録をしてもらうものになります。

花岡健太委員

今回の事業概要調書には、埼玉りそな銀行の公金振込手数料半額が終わったことを契機に、このサービスを導入するというような書き方になっているが、埼玉りそな銀行の公金振込手数料半額が終わることと、このサービスが始まるのは何か関係があるのか。

北村出納室長

埼玉りそな銀行との公金振込手数料半額の措置が令和８年３月で終わりますと、振込手数料は単純に倍になってしまいますので、支出を少しでも少なくするために集約する機能を導入するものでございます。

休 憩（午後２時１７分）

（説明員交代）

再 開（午後２時１９分）

（秘書室・経営企画部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

島田一隆委員

歳出予算説明書７６ページの０２秘書経費について、事業概要調書２１ページ「名誉市民顕彰事業」において記章を贈るとのことだが、この記章とはどういうものなのか。

松崎秘書室長

国の褒章とかでも授与される、胸から下げる勲章のようなものです。

島田一隆委員	所沢市では名誉市民が最高位の賞なのか。それともほかにいくつか賞はあるのか。
松崎秘書室長	名誉市民のほかには、特別顕彰や市に貢献された方に対してお贈りしている市表彰というものがございます。
島田一隆委員	今回、特別顕彰などある中で、善養寺氏には一番位が高い名誉市民が贈られるという理解でよいのか。
松崎秘書室長	<p>先ほど申し上げた特別顕彰と名誉市民の違いを御説明させていただきますと、名誉市民は、その方の積み上げてきた功績に対して、また社会、文化の興隆に功績があつて市民の敬愛の対象となる方に対して贈るものとなります。</p> <p>その一方で、特別顕彰は、オリンピックで金メダルを取られたりとか、国際大会で成績を上げたりなど、いわゆる点というか、その時点で成果を上げた方に対して贈るものであり、名誉市民は、言うなれば線でずっと積み上げてきた功績に対し贈るものでございます。</p>
島田一隆委員	歳出予算説明書 77 ページ、08 情報化推進費の 53 ガバメントクラウド利用料減、こちらが 3, 275 万 6, 000 円と大きな金額の減となっているが、内訳を教えてほしい。

堤デジタル戦略課長

これまでの実際の利用料と今年度中の利用料の予測を行いまして、その差額として、この金額の減額をお願いするものでございます。

休憩（午後２時２５分）

（説明員交代）

再開（午後２時２７分）

（市民部）

【補足説明】なし

【質疑】

花岡健太委員

歳出予算説明書９１ページ、８０戸籍システム改修委託料は振り仮名をふるためのものだが、今後個人番号とのひもづけを視野に入れた改修なのか。

長谷川市民課主幹

今回の戸籍システムの改修は、戸籍の振り仮名を職権で一斉に記載ができるようにするための改修となっております。

花岡健太委員

参照するシステムを教えてください。

長谷川市民課主幹

今回の戸籍の振り仮名の改修の関係ですが、戸籍システムに振り仮名を記載できるように改修いたしますが、それ以外ということだと、住民基

本台帳のシステムなどで、同じように住民票に振り仮名が振られるようになるものでございます。

花岡健太委員

今回、一般的な名前を振るということで、住基のほうの振り仮名を参照して戸籍のほうに振るようだが、これが間違っていた場合には一度直せると聞いたが、一度直せることをどのように市民に広報するつもりなのか。

長谷川市民課
主幹

ホームページなどでも周知しておりますし、また、通知などを発送している際に御案内をさせていただいております。通知の中で振り仮名が間違っているということで申出がありましたものが、氏が１７件、名が９８件ございました。

休 憩（午後２時３１分）

（説明員交代）

再 開（午後２時４５分）

（福祉部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

花岡健太委員

歳出予算説明書１００ページ、０１老人福祉センター費の５９所沢市立老人福祉センター管理委託料減について、消費税の過払いの関係をもう一

溝井高齢者支
援課長

度説明していただきたい。

こちらにつきましては、令和6年度から指定管理者制度を導入したうし
ぬま荘、あづま荘の管理委託料について、本来非課税であるべきところが、
委託料の見積りの租税公課の項目に消費税が含まれていることが判明し
ました。そのことから、令和6年度分については協議の上、協定の変更を
行い、決算対応で処理をいたしました。令和7年度分につきましては、
令和7年3月に協定変更を行いましたことから、令和7年度当初予算に間
に合わず、令和7年度当初予算には租税公課240万円が含まれたまま計
上されているため、今回、減額の補正をしたものでございます。

斎藤由紀委員

歳出予算説明書96ページ、08障害者支援費の18負担金補助及び交
付金について、それぞれサービスが増加し、不足になったことで増額とあ
るが、その要因は何か。

吉里障害福祉
課長

手帳の取得者が増加したことによりまして、サービスを利用する方が増
えてきたというところに要因がございます。

植竹成年委員

歳出予算説明書109ページ、01生活保護扶助費の34医療扶助費追
加3億5,100万円について、昨年は介護扶助費を追加で補正を組んで
いたが、今年度は医療扶助費として3億5,100万円の追加とされてい

る。結構大きな額を医療費として補正を組まれているが、医療に対する単価が上がってのことなのか、それとも生活保護世帯の増加に伴ってのことなのか、背景、要因について伺いたい。

加賀屋生活福祉課長

過去５年間に遡りいろいろと調べましたが、医療の単価が上がっているなど、具体的な項目をすぐに見つけることはできませんでした。しかし、生活保護を受けている世帯や高齢の方が増えているというところを鑑みますと、徐々に医療費が増えているということを推察することができます。

休憩（午後２時５０分）

（説明員交代）

再開（午後２時５２分）

（こども未来部）

【補足説明】なし

【質疑】

斎藤由紀委員

歳出予算説明書１０４ページ、１０障害児福祉費の３７補装具給付費追加について、事業概要調書４０ページ「身体障害児補装具費支給事業」では、補装具（車いすや補聴器等）の購入・修理費の支給で、購入・修理に際して高額な品目が多かったということだが、高額な品目とはどのような

	ものか。
藤澤 こども福祉課長	高額な品目としましては、電動車椅子や座位保持装置付き車椅子等がございます。
斎藤由紀委員	それはどのぐらいの件数があったのか、購入と修理のそれぞれについて教えていただきたい。
藤澤 こども福祉課長	今年度の実績といたしましては、座位保持装置関係が4件ございます。 また、今年度中に支払いが予定されているものとして、電動車椅子が2台、座位保持装置関係が1台ございます。
植竹成年委員	同じく歳出予算説明書104ページ、11児童家庭相談費の54児童相談システム改修委託料について、事業概要調書41ページを見ると、こども・子育て関係の統計調査ということで、これまで行われているものが少し変更されるということだが、この統計調査は、具体的にはどのような調査なのかお伺いしたい。
美甘 こども家庭センター主幹	こちらの統計調査につきましては、児童相談の新規相談の件数や相談の経路、内容といったものを統計調査するものになっております。

植竹成年委員 こどもの福祉と保健に関する状況報告へ移管ということだが、改修に当たっては、これまでの報告の内容及びフォーマットがどのような形で変わるのかお伺いしたい。

美甘こども家庭センター主幹 内容は大きく変わりませんが、様式のフォーマットが修正されることと、文言が一部改修されまして、例えば、福祉事務所、保健センターとされていたものがこども家庭センターと修正されたり、里親という表記だったものが里親及び小規模住居型児童養育事業になるような文言の修正などがございます。

植竹成年委員 そのような新たな状況報告については、どのような期間、例えば毎月一度必ず報告されるものなのか、それとも年に一度なのか、どのようなサイクル、タイミングで報告されるものなのか伺いたい。

美甘こども家庭センター主幹 こちらの報告につきましては、年に2回報告がございまして、上半期と1年間の報告になっております。

休 憩（午後2時58分）

（説明員交代）

再 開（午後3時0分）

(健康推進部)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩 (午後 3 時 2 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 3 時 5 分)

(環境クリーン部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

花岡健太委員

予算書 9 ページ、債務負担行為補正の「東部クリーンセンター長期包括運營業務委託料」と「西部クリーンセンター長期包括運營業務委託料」について、議案質疑の際にも東部クリーンセンターで 30%、西部クリーンセンターで 44%の費用が上がっているというような答弁があったと思う。東部クリーンセンターは令和 17 年、西部クリーンセンターは令和 13 年まで包括委託をするわけだが、最終的にどのくらいまで費用が上がることを許容するのか。

大館東部クリーンセンター

昨日の議案質疑で部長が答弁した、上昇率 30%もしくは四十数%というのは、平成 30 年度の委託費と令和 8 年度の委託見込額でどのくらい多

所長	<p>くなるかという割合を申し上げたものでありまして、物価の上昇率を申し上げたものではございません。</p> <p>物価上昇につきましては、今後日本の物価が３年後、５年後、１０年後にどれだけ上がったかによって支払う額は変わってきますので、物価指標に基づいた契約による委託額になると思っております。何％まで許容するという決まりや、明確に何％以内というような記載があるわけではございません。</p>
赤川洋二委員	<p>同じく債務負担行為補正の「公共施設ＬＥＤ一括導入事業委託料」について、来年度に債務負担行為で一挙に工事が進むが、施設によってＬＥＤにできないところはあるのか。</p>
吉川マチごと エコタウン推進課主幹	<p>基本的には全施設を対象にしますが、調査をした結果、例えば、少し雨漏りをしているとかアスベストがありそうとかで、単純な照明の入替えで済まない場合には、今回の対象から外すという可能性はございます。</p>
赤川洋二委員	<p>最近、文化施設とか展示物とかがＬＥＤによって退色すると聞いた。所沢市はそれに匹敵するような展示施設があるかどうかは別として、その辺の話題になっていることに関して注意しているのか。</p>
緑川マチごと	<p>秋田家住宅などは当然対象から外しているのですけれども、プロポーザ</p>

エコタウン推進課長 ルによって事業者が決まりましたら、詳細に調査をしてまいりますので、
その際に、今いただいた話も参考に、対象施設を精査していくようになる
かと思っております。

赤川洋二委員 一挙に所沢市のLED化が進むと思うが、次世代LEDとか新しい技術
も開発されつつあると思う。仮にそういうものができた場合にも対応でき
るような、例えば電球を替えたら済むとかそういう将来的なことも考えて
設計をしているのか。

吉川マチごと これからプロポーザルを行いますので、事業者の提案によってはそうい
エコタウン推進課主幹 ったこともあり得ると思っております。

休 憩（午後３時１２分）

（説明員交代）

再 開（午後３時１４分）

（農業委員会事務局・産業経済部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

島田一隆委員 歳出予算説明書１２４ページ、０３産業振興費の７４ふるさと応援寄附

業務委託料追加について、所沢市の返礼品を拝見していくと、所沢市の会社がいろいろと出てくるわけだが、中には渋谷カオマンガイとか沖縄ダイニングなどといった、所沢市をあまり連想できないようなものもある。こういうのは、どのような理由で所沢市の品目として紹介しているのか。

石川産業振興課長 所沢市が連想されないということですが、実際には所沢市内で生産された返礼品になっております。

島田一隆委員 所沢市内で生産されたとの答弁だったが、ふるさと納税の返礼品のルールが、どのように改正され、これらはどういう形で返礼品としたのか。

石川産業振興課長 市内で生産されたというのは改正に関係ないところでして、市内工場での生産につきましては所沢市の返礼品として認められるものとなっております。

島田一隆委員 今年6月のふるさと納税のルール改正では、返礼品の価値の過半が地域内で生じたことの証明に加えて、一般販売価格も併記すると登録できるみたいな感じだと思ったが、今回こちらのサイトを見るだけだとちょっと分かりにくい。例にとって申し訳ないが、渋谷カオマンガイの場合では、所沢市内に工場があることが分かるものは何かあるのか。

石川産業振興
課長

そちらの5割基準につきましては、例えば、複数の産地で部品を生産しているような工業製品の場合においては、所沢市内で50%以上の価値がつくられていないと、所沢市の返礼品として認められないというようなものになります。そのため、例えば、市内工場で一括して生産している食料品などに関しましては、そういった改正に関わらず認められるものとなっております。

島田一隆委員

そういった場合には、何か分かりやすく表示をしないといけないとかは特段ないのか。所沢市内の工場で生産されていますというような表示等は何か独自に求めているのか。

石川産業振興
課長

そちらに関しましては、総務省への申請の際に、あらかじめそういった基準を満たしているかはチェックされるものでありまして、ホームページ等の記載につきましては、必ずしも記載を求めているものではありません。

休 憩（午後3時20分）

（説明員交代）

再 開（午後3時21分）

(街づくり計画部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

島田一隆委員

予算書9ページ、債務負担行為補正の「ところワゴン運行に関する協定書に基づく損失補償」について、昨日の議案質疑では、来年のところワゴン、ところバスの無料化の費用計上がないというような答弁があったが、それについて説明してほしい。

村田都市計画
課主幹

現状、令和7年度で予算計上しております無料化に関する事業費の執行が見込めておりませんことから、本補正予算で御提案させていただいている債務負担行為の中に、無料化に伴う損失補償の増額分を含めていないというところでございます。

赤川洋二委員

無料化にも絡んでくるが、この補償額が少し上がってきているのではないかと思います。それぞれ昨年と比べてどれくらい補償額が上がっているのか。

村田都市計画
課主幹

ところワゴンについて申し上げますと、三ヶ島地区につきましては前年度と比較して48万4,000円の増額となっております。柳瀬地区につきましては1,122万4,000円の減額でございます。富岡地区につきましては、1,364万3,000円の増額となっております。

赤川洋二委員	3つの地区について、それぞれ運行路線も変わったのかと思うが、上がったたり下がったりした要因を教えてほしい。
村田都市計画課主幹	三ヶ島地区の増額につきましては人件費の増額によるものでございます。柳瀬地区の減額と富岡地区の増額につきましては、人件費の増額とともに、来年3月に見込んでおります本格運行に向けて、車両の運行体制を柳瀬地区については3台から2台、富岡地区については2台から3台へと変更することに伴いまして、事業費が変わってくるものでございます。
赤川洋二委員	先ほど無料化の話も出ているが、今後は人件費も上がっていくとか、その辺の予測はどのように考えているのか。
村田都市計画課主幹	明確に積算しておりませんが、人件費の増加が今後続くようであればそれに伴って補償額も増えていくものと見込んでおります。
花岡健太委員	昨日の議案質疑で、令和8年度のこの損失補償に無料化のことは想定されていないとの答弁があったが、現時点で令和8年度の進め方とかは考えているのか。
村田都市計画課主幹	本補正予算の債務負担行為には無料化に伴う増額分は見込んでおりませんが、今後令和7年度の事業の進捗がございましたら、補正予算等で増

額を行った上で事業を開始していきたいと考えております。

休 憩（午後 3 時 2 7 分）

（説明員交代）

再 開（午後 3 時 2 9 分）

（建設部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

植竹成年委員

議案資料ナンバー 1、5 6 ページの「道路安全施設整備事業」について、まず、今年度現段階で、各学校などから通学路の安全対策を求められている、そのような要望というのがどのくらい来ているのか。

村上道路維持
課長

これまで来ている要望数は、令和 7 年 4 月から 9 月までの上半期でござ
いますが、学校数で申し上げますと 9 学校、1 5 箇所の要望をいただい
ているところです。

植竹成年委員

今回の 3 8 1 万 7, 0 0 0 円で、何か所の修繕を予定しているのか。

村上道路維持
課長

9 学校、1 5 か所でございますが、修繕内容につきましては、主に薄く
なった路面標示、また注意喚起を促す巻き看板、滞留箇所の囲いのための

	<p>ポストコーンなど、安全施設に関するものでございます。</p>
植竹成年委員	<p>そうすると、この9月までの上半期に、15か所、9学校から要望があり、その全てに対応しようということでの追加予算というイメージでよい か。</p>
村上道路維持 課長	<p>そのとおりでございます。</p>
植竹成年委員	<p>毎年度このタイミングで、その学校の通学路の安全対策として、このよ うな補正予算が組まれているという認識でよいか。</p>
村上道路維持 課長	<p>昨年度は、学校の目の前で事故があったということから12月補正をお 願いした経緯がございますが、それ以前については、補正等はなかったも のでございます。安全施設に関しましての予算の考え方につきましては、 基本的には4月から3月までに御要望いただいたもの、もしくは上半期部 分については、通常ですと翌年度の予算で要望していく形になるものでご ざいますけれども、今回は、児童生徒の安全対策ということで、手を挙げ させていただいた状況でございます。</p>
花岡健太委員	<p>今年度は早めた理由について伺いたい。</p>

村上道路維持 課長	早めた理由でございますけれども、職員が現地を確認し、ある程度早急な対応が必要だということで判断いたしました。
青木利幸委員	歳出予算説明書128ページ、01道路維持修繕費、06修繕料（施設）追加1億5,000万円について、当初予算の3億3,000万円を大体7か月で使い切ってしまったというような感じを受けるが、この1億5,000万円で残りの四、五か月足りる計算なのか。
村上道路維持 課長	1億5,000万円の追加で今年度残る期間足りるのかということでございますが、過年度3年度間の計算をいたしまして、平均的な予測で算出したものでございます。ただ今後、天候によって、例えば降雪といったものがあれば、不足が生じる可能性がございます。
斎藤由紀委員	同じページ51道路美化委託料追加について、事業概要調書61ページに「街路樹の剪定や除草の依頼が多発したこと、職員によるパトロールや受注業者からの報告において、老木化している街路樹が多数発見され」とあるが、どの地域で多く依頼が発生していて、何件ぐらいあるのか伺いたい。
村上道路維持 課長	要望が多くあった地域というのはお示しできませんが、今回の補正予算をお願いしたところにつきましては、小手指の砂川堀沿いにございますシ

ダレザクラになります。こちらが経年劣化というか年数がだいぶたっておりまして、職員パトロールや業者に確認してもらったところ、幹の空洞化といいますか、穴が開いているような状況が多数見受けられました。このことから、今回、樹木診断及び垂れ下がっている枝の剪定などをさせていただきたいということでご提案させていただいたものでございます。

件数につきましては、道路維持補修に関する全体的な件数で申し上げますと、例年、年間2,700件程度の御要望をいただいている中で、今年度上半期については、1,740件の御要望をいただいた状況でございます。今後下半期につきましては、平均ですと1,000件程度要望をいただくのが近年、過去三、四か年の状況でございます。

斎藤由紀委員

この中には落ち葉などの清掃に対する費用は含まれているのか。含まれている場合、その費用は増えているのか。

村上道路維持
課長

落ち葉の清掃につきましては、複数の事業で行っているものでございまして、まず先ほど申し上げた維持補修費、年間約2,700件ご要望いただいている中では、主に需用費で路面清掃や雨水桝の清掃といったところで落ち葉対策をさせていただいております。またそれとは別に、委託料で路面清掃、雨水桝の清掃等もさせていただいております。さらに道路美化の中でも、路線を限定して、市道の街路樹の落ち葉清掃をさせていただいているのが実情でございます。近年の傾向ですけれども、市の街路樹の対

策費が上がるというよりも、周りから落ち葉とか枝といったものが大分道路上に落ちてきてしまうと、そういった対策費といいますか清掃費が増加傾向にあるといった状況でございます。

植竹成年委員

予算書10ページ、債務負担行為補正の「公園施設整備工事（公園遊具設置工事）」、議案資料ナンバー1、65ページの遊具の新設について、撤去したものと同じものをここで新設するのか、撤去した遊具に対して別な形のものを新設するのか。

相沢公園担当
参事

まず撤去した遊具に対して新設の遊具の種類でございますが、近年は、例えば滑り台を撤去したからといって滑り台を一方向的に設置するのではなくて、多くて5種類、少なくとも3種類ぐらいを公園課のほうでチョイスしまして、公園利用者の方々や近隣の保育園、幼稚園を訪ね、アンケート調査をさせていただいて、ニーズが多いものを付けてあげたほうがより喜ばれる、また公園に行きたくなってもらえるということで考えて設置しているところでございます。

植竹成年委員

そういう形で利用者の声を聞いた上で遊具を新設するということが、そのアンケート調査について、ちょうど地元の公園もこの中に含まれていて、平日、日中などについては、ある意味利用者がいない、非常に少ない状況の中で、新設遊具を選んでもらうアンケート調査というものが実るも

のなのかちょっと不安を感じるが、その辺のアンケート調査のあり方について伺いたい。

相沢公園担当
参事

アンケートの取り方については、今委員から御指摘のありましたとおり、なかなか現地に赴いても会えないようでしたら、例えば、地元の自治会のほうにお願いして回覧形式で回していただくとか、いろいろな工夫を持って、皆様の御意見を一つでも多く酌めるように努力いたします。

花岡健太委員

事業概要調書の実施概要のところに、撤去数と新設数が示されている。今の説明だと、アンケートをしてからその需要に合った遊具を設置するというわけだが、そういった中で、あらかじめ新設する数を決めている、1基あったところに2基設置するなど、そういった数が細かく決められているということは、何かしら新設する遊具に関しても、提示する遊具が何かしら決まっているということか。

相沢公園担当
参事

もちろん予算をお認めいただいてからの話だと思うんですけども、我々としては、予算があるわけですからカタログを持って行って好きなものを選んでくださいというわけにはもちろんいきません。予算に見合った遊具、特に近年では、昔のような滑り台だけ、ブランコだけ、鉄棒だけというものではなくて、複合遊具といいまして、例えば、ジャングルジムと滑り台が付いているようなもの、そういったものが流行っている状況でござ

います。流行りのものも取り入れながら、また場所によっては、撤去したものがブランコだとまたブランコをつけてほしいという御意見を頂戴している公園もございます。似たり寄ったりの遊具の種類を選ぶのではなくて、なるべく違った種類をチョイスしてアンケート調査には臨みたいと考えております。

花岡健太委員

複数あった遊具を複合遊具として設置するようなパターンもあるというところでこの基数のことを説明されたと思うが、そうすると、東所沢公園の撤去1基から新設2基の場合というのは、大きな遊具を撤去して小さい遊具を2基付けるみたいな、そういった想定をしているのか。

相沢公園担当
参事

東所沢公園につきましては、地元からの御要望が既に来ておりまして、本来であれば1基に対して1基ですが、その辺は予算を御認めいただいてからになりますが、1基撤去に対して2基新設というところです。

休 憩（午後3時46分）

（説明員交代）

再 開（午後3時49分）

（危機管理室）

【補足説明】 な し

【質 疑】

花岡健太委員

歳出予算説明書 136 ページ、01 災害対策費、78 避難行動要支援者支援システム改修業務委託料減について、これは避難行動要支援システムの改修を行わないということだと思うが、その要因と市民への影響について伺いたい。

古田危機管理
担当参事

今回の避難行動要支援システムにつきましては、要支援者の対象要件に該当する方を管理するため、介護福祉関連、障害福祉関連、住民基本台帳関連ということで3つのシステムと連携をしているわけですが、令和7年度につきましては介護福祉関連と障害福祉関連がシステムの標準化を予定しており、システムの標準化を行ったところではあるのですが、それにつきましては、これまでの連携方法でも令和9年12月まで引き続き暫定利用できることが判明しましたので、住民基本台帳関連のシステム改修が令和9年度に予定しておりますので、そのタイミングに合わせて改修することで、2回の改修を1回で行うことで工数も減り、費用も削減できるため、今回システムについては改修をしなかったものです。また、暫定利用できますので、市民に対する影響もございません。

休 憩（午後3時49分）

（説明員交代）

再 開（午後3時50分）

(教育総務部・学校教育部)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩 (午後 3 時 5 2 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 3 時 5 4 分)

(財務部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

斎藤由紀委員

歳出予算説明書 1 2 7 ページ、0 4 道路整備基金積立金の 3 1 道路整備基金積立 3 億円の根拠は何か。

井上財政課長

基金の積立額ということでございますが、今後の財政需要の見込みや道路整備基金の残高なども勘案いたしまして、3 億円とさせていただきました。その結果、基金残高としては約 4 億円ということで判断したものでございます。

花岡健太委員

予算書 7 ページ、繰越明許費補正の「税系システム改修事業（コンビニ交付システム標準化関連改修対応）」については、ガバメントクラウドの

移行が間に合わないことに起因するものか。

橋本市民税課
長

そのとおりでございます。

花岡健太委員

予算書7ページ、債務負担行為補正の「コンビニ交付システム改修委託料」について、今回は103万円の壁の法改正があり、それに対応するための改修だと考えているが、議案質疑の中では、今後こういった改正があった時の改修は、市費で行わなくてはいけないというような答弁があった。また、コンビニ交付は自治事務でやってもやらなくてもいいというような答弁があったかと思うが、これを所沢市でやるメリットが何かあるのか。所沢市の収税率などはこれで上がっているのか。

橋本市民税課
長

コンビニ交付システムを採用している自治体というのは、全国の市町村ではないことから、これらの改修については市費で行うということでございます。

新井財務部長

課税証明書、また住民票もコンビニ交付を行っておりますけれども、こちらにつきましては、全国1,718市町村のうち1,375市町村で実施をしており、埼玉県につきましては全市町村で実施をしているというようなものでございます。議案質疑のほうでも件数について御答弁させてい

ただきましたが、年々その利用数も増えており、市民サービスにつきましては向上しているものと捉え、引き続き実施してまいりたいと考えています。

花岡健太委員

予算書 17 ページ、1 総務費国庫補助金の 0 1 マイナンバーカード交付支援業務補助金追加と 0 4 社会保障・税番号制度システム整備費補助金追加について、追加された要因は何か。

井上財政課長

マイナンバーカード交付支援業務補助金の増加の要因でございますけれども、こちらマイナンバー関係の事務に従事する会計年度任用職員の分についても、補助の対象になっておりまして、今回、人事院勧告で引上げがあったことから補助金についても増額されたというものでございます。また、社会保障・税番号制度システム整備費補助金につきましては、戸籍システムの改修に関する補助ということで交付されると聞いております。

【質疑終結】

休 憩（午後 4 時 2 分）

（説明員交代）

再 開（午後 4 時 2 0 分）

【意 見】

花岡健太委員

日本共産党所沢市議団を代表いたしまして議案第１１９号「令和７年度所沢市一般会計補正予算（第６号）」に反対いたします。

まず、繰越明許費補正に関しまして、税系システム改修事業（コンビニ交付システム標準化関連改修対応）と情報システム標準化対応事業（税系システム分）。続きまして、債務負担行為補正の東部クリーンセンター長期包括運營業務委託料、西部クリーンセンター長期包括運營業務委託料です。

また、コンビニ交付システム改修委託料です。

歳入では、１７ページのマイナンバーカード交付支援業務補助金追加と社会保障・税番号制度システム整備費補助金追加です。

歳出におきましては、２７ページ、０１の議員費追加、歳出予算説明書９１ページの８０戸籍システム改修委託料になります。

反対の理由は、本会議場で申します。

【意見終結】

【採 決】

中毅志委員長

議案第１１９号については、挙手多数により、原案のとおり可決すべきものと決する。

散 会（午後４時２１分）

予 算 常 任 委 員 会

令和 7 年 12 月 5 日(金)

開 会 午前 ・ 午後 1 時 1 0 分

散 会 午前 ・ 午後 4 時 2 1 分

場 所 全員協議会室

委 員 長	中 毅 志	✓
副 委 員 長	斎 藤 由 紀	✓
委 員	赤 川 洋 二	✓
〃	神 戸 鉄 郎	✓
〃	小 林 澄 子	✓
〃	花 岡 健 太	✓
〃	島 田 一 隆	✓
〃	植 竹 成 年	✓
〃	川 辺 浩 直	✓
〃	前 田 浩 昭	✓
〃	青 木 利 幸	✓
〃	秋 田 孝	✓

議 長	粕 谷 不 二 夫	
-----	-----------	--

説明員等出席表

【予算常任委員会】 令和7年12月5日

説明員等			
部局	課	職名	氏名
秘書監		秘書監	安藤 善雄
秘書室		課長	松崎 清吾
秘書室		副主幹	関根 麻貴
危機管理監		危機管理監	青木 一圭
危機管理室		参事	古田 晃一
危機管理室		副主幹	黒川 敦
危機管理室		主査	高橋 真人
経営企画部		部長	鈴木 明彦
経営企画部		次長	並木 茂幸
経営企画部	企画総務課	課長	細淵 健
経営企画部	経営企画課	課長	齋藤 伸宏
経営企画部	広報課	課長	板垣 昭彦
経営企画部	デジタル戦略課	課長	堤 健太郎
経営企画部	デジタル戦略課	主査	鹿島 慎一
経営企画部	デジタル戦略課	主査	橋本 陽子
総務部		部長	柳田 晃芳
総務部		次長	榎本 崇義
総務部	文書行政課	課長	萩原 達雄
総務部	文書行政課	主査	大塚 晃司
総務部	職員課	課長	清水 康雄
総務部	職員課	副主幹	富澤 博章
総務部	職員課	副主幹	石井 薫平
総務部	職員課	主査	青野 一矢

部局	課	職名	氏名
総務部	職員課	主査	平岡 正統
総務部	職員課	主査	下川原 敏弘
総務部	契約課	課長	粕谷 広和
総務部	契約課	主幹	小暮 桂介
財務部		部長	新井 猛
財務部		次長	菅原 聖二
財務部	財政課	課長	井上 大樹
財務部	財政課	副主幹	中尾 麻衣子
財務部	財政課	主査	末永 貴子
財務部	管財課	課長	吉田 孝之
財務部	管財課	主査	松村 健志
財務部	市民税課	課長	橋本 博史
財務部	市民税課	副主幹	村山 透
財務部	市民税課	主査	浦山 昌明
財務部	資産税課	課長	斉藤 邦彦
財務部	資産税課	主査	石川 英里
財務部	収税課	課長	近藤 敦志
財務部	収税課	主幹	青木 健太郎
市民部		部長	大出 久美
市民部		次長	佐藤 尊之
市民部		次長	近藤 真希
市民部	地域づくり推進課	課長	秋山 薫
市民部	地域づくり推進課	主幹	加賀谷 春恵
市民部	地域づくり推進課	主査	有沢 法夫
市民部	地域づくり推進課	主査	小俣 芳彦
市民部	市民課	主幹	長谷川 なおみ
市民部	市民課	主査	矢沢 信男

部局	課	職名	氏名
市民部	防犯交通安全課	主幹	長谷川 力
市民部	防犯交通安全課	副主幹	小林 哲人
市民部	防犯交通安全課	主査	塚田 慧二
福祉部		部長	越智 三奈子
福祉部		次長	大館 寿貴
福祉部	生活福祉課	課長	加賀屋 浩介
福祉部	生活福祉課	主幹	鈴木 健
福祉部	生活福祉課	主幹	三宅 大輔
福祉部	生活福祉課	主査	杉山 希和子
福祉部	障害福祉課	課長	吉里 聖子
福祉部	障害福祉課	主幹	田村 幸弘
福祉部	障害福祉課	主査	宇貫 亜紀子
福祉部	障害福祉課	主査	高安 秀和
福祉部	高齢者支援課	課長	溝井 光正
福祉部	高齢者支援課	主幹	橋本 浩志
福祉部	介護保険課	参事	田中 綾子
福祉部	介護保険課	副主幹	肥沼 孝則
福祉部	介護保険課	主査	今泉 則和
福祉部	介護保険課	主査	山田 友香理
福祉部	地域福祉センター	課長	木下 浩一
福祉部	地域福祉センター	主査	高橋 利成
こども未来部		部長	市来 広美
こども未来部		次長	吉田 美由紀
こども未来部		参事	松井 優子
こども未来部	こども政策課	課長	中村 順史
こども未来部	こども政策課	副主幹	溝井 麻美
こども未来部	こども支援課	課長	田井 浩介

部局	課	職名	氏名
こども未来部	こども支援課	主査	鳴海 佳代子
こども未来部	こども支援課	主査	都築 岳男
こども未来部	こども福祉課	課長	藤澤 祐介
こども未来部	こども福祉課	主査	山本 一人
こども未来部	青少年課	課長	仲 修一
こども未来部	青少年課	副主幹	猪合 拓馬
こども未来部	青少年課	主査	松田 サヤカ
こども未来部	青少年課	主査	菊地 恭平
こども未来部	保育幼稚園課	課長	東 和秀
こども未来部	保育幼稚園課	主幹	高橋 美佐子
こども未来部	保育幼稚園課	主査	佐藤 康弘
こども未来部	保育幼稚園課	主査	岡沢 健介
こども未来部	こども家庭センター	主幹	美甘 有利恵
こども未来部	こども家庭センター	主査	岩本 和幸
健康推進部		部長	小山 貴之
健康推進部		次長	田中 浩文
健康推進部	保健医療課	課長	中山 倫宏
健康推進部	保健医療課	副主幹	佐藤 征逸
健康推進部	保健医療課	副主幹	森 真太郎
健康推進部	保健医療課	主査	深澤 亜紀
健康推進部	国民健康保険課	課長	遠藤 康代
健康推進部	国民健康保険課	副主幹	野島 博行
健康推進部	国民健康保険課	主査	敦賀 直幸
健康推進部	国民健康保険課	主査	桑畑 千夏
健康推進部	保健センター	次長	糟谷 苗美
健康推進部	保健センター健康管理課	課長	一色 義直
健康推進部	保健センター健康管理課	主幹	小野寺 健

部局	課	職名	氏名
健康推進部	保健センター健康管理課	主査	窪添 俊雄
健康推進部	保健センター健康管理課	主査	守谷 茂樹
健康推進部	保健センター健康管理課	主査	堀田 秀聡
健康推進部	保健センター健康づくり支援課	課長	岩雲 美香
環境クリーン部		部長	畑中 武
環境クリーン部		次長	大久保 千明
環境クリーン部		参事	山屋 貴裕
環境クリーン部	マチごとエコタウン推進課	課長	緑川 達也
環境クリーン部	マチごとエコタウン推進課	主幹	吉川 康俊
環境クリーン部	マチごとエコタウン推進課	主査	山田 翔太
環境クリーン部	マチごとエコタウン推進課	主任	石川 翔一
環境クリーン部	環境対策課	課長	三浦 直子
環境クリーン部	生活環境課	課長	日高 義行
環境クリーン部	みどり自然課	課長	金子 敦
環境クリーン部	みどり自然課	副主幹	中 正行
環境クリーン部	みどり自然課	主査	大久保 順子
環境クリーン部	資源循環推進課	主幹	田島 幸雄
環境クリーン部	資源循環推進課	主幹	大島 要一
環境クリーン部	資源循環推進課	副主幹	小田切 亘
環境クリーン部	東部クリーンセンター	課長	大館 正
環境クリーン部	東部クリーンセンター	主査	竹内 広樹
環境クリーン部	西部クリーンセンター	課長	加藤 満
環境クリーン部	西部クリーンセンター	主査	肥沼 宏幸
環境クリーン部	収集管理事務所	課長	川原 利和
産業経済部		部長	小池 純一
産業経済部		次長	吉川 泰央
産業経済部	産業振興課	課長	石川 純也

部局	課	職名	氏名
産業経済部	産業振興課	副主幹	町田 昌紀
産業経済部	産業振興課	主査	安齊 克徳
産業経済部	産業振興課	主任	藤崎 広基
産業経済部	商業観光課	課長	松本 圭四郎
産業経済部	商業観光課	主幹	村田 貴紀
産業経済部	商業観光課	主任	富澤 佑亮
産業経済部	農業振興課	課長	前田 亘一
街づくり計画部		部長	遠藤 弘樹
街づくり計画部		理事	工藤 順一
街づくり計画部		次長	高野 淳
街づくり計画部		参事	井口 知一
街づくり計画部	都市計画課	課長	増子 雄一
街づくり計画部	都市計画課	主幹	村田 肇
街づくり計画部	都市計画課	副主幹	須田 芳人
街づくり計画部	都市計画課	主査	児玉 治彦
街づくり計画部	市街地整備課	課長	森澤 律昭
街づくり計画部	市街地整備課	主幹	横山 仁
街づくり計画部	市街地整備課	主査	長谷川 正美
街づくり計画部	市街地整備課	主査	森 雅也
街づくり計画部	市街地整備課	主査	山賀 将来
街づくり計画部	市街地整備課	主幹	横山 仁
街づくり計画部	開発指導課	課長	岡村 章一
街づくり計画部	狭山ヶ丘区画整理事務所	課長	宮崎 智弘
街づくり計画部	狭山ヶ丘区画整理事務所	副主幹	郡山 馨
街づくり計画部	所沢駅西口区画整理事務所	課長	吉田 稔
街づくり計画部	所沢駅西口区画整理事務所	主幹	肥沼 宏泰
街づくり計画部	所沢駅西口区画整理事務所	主査	三瓶 丞

部局	課	職名	氏名
街づくり計画部	所沢駅西口区画整理事務所	主査	坂本 健一
街づくり計画部	住宅政策課	課長	会沢 一信
建設部		部長	肥沼 宏至
建設部		次長	吉田 進一
建設部		参事	相沢 渉
建設部	建設総務課	課長	山田 和弘
建設部	道路建設課	課長	岩崎 幸司
建設部	道路維持課	課長	村上 和雄
建設部	道路維持課	主幹	村松 宏之
建設部	河川課	課長	遠山 秀仁
建設部	建設総務課	主査	佐藤 克範
建設部	道路建設課	主査	木下 眞阿
建設部	道路建設課	主査	木村 健寿郎
建設部	道路建設課	主査	清水 美香
建設部	道路維持課	主査	山田 昌樹
建設部	道路維持課	主査	石井 学
建設部	道路維持課	主査	橋村 知宏
建設部	公園課	主査	吉田 直人
建設部	河川課	主査	小池 伸幸
会計管理者		部長	山下 哲
出納室	出納室	課長	北村 史恵
出納室	出納室	主査	神谷 房江
出納室	出納室	主査	佐藤 充
市民医療センター事務部		部長	市川 勝也
市民医療センター事務部	総務課	課長	粕谷 憲之
市民医療センター事務部	総務課	主幹	武政 直行
市民医療センター事務部	総務課	主査	都竹 一

部局	課	職名	氏名
議会事務局		事務局長	瀧澤 恵
議会事務局		次長	大島 光治
議会事務局		主査	松本 正英
選挙管理委員会事務局		事務局長	古沢 淳子
選挙管理委員会事務局		次長	築地 将司
選挙管理委員会事務局		主査	遠上 則之
選挙管理委員会事務局		主査	西原 萩子
農業委員会事務局		事務局長	轟 俊哉
農業委員会事務局		次長	細田 和彦
教育総務部		部長	池田 淳
教育総務部		次長	三上 佳明
教育総務部		参事	稲田 里織
教育総務部		参事	中村 まさみ
教育総務部	教育総務課	課長	川島 一禎
教育総務部	教育総務課	主幹	小城原 光貴
教育総務部	教育施設課	課長	市村 浩昭
教育総務部	社会教育課	課長	奥井 祥三
教育総務部	スポーツ振興課	課長	波多野 健一
学校教育部		部長	中田 利明
学校教育部		次長	吉川 誠
学校教育部		参事	伊東 真吾
学校教育部		参事	渡辺 純也
学校教育部		参事	大庭 真紀子
学校教育部	学校教育課	主幹	田中 淳
上下水道局		局長	仲 正之
上下水道局		次長	草薨 秀夫
上下水道局		参事	加藤 孝雄

部局	課	職名	氏名
上下水道局	総務課	課長	中林 正太
上下水道局	経営課	課長	中澤 宏和
上下水道局	経営課	主査	宮坂 利幸
上下水道局	水道建設課	課長	古澤 祐晴
上下水道局	水道建設課	主査	松本 俊介
上下水道局	給水管理課	課長	坂野 浩明
上下水道局	下水道整備課	課長	森田 敏幸
上下水道局	下水道整備課	副主幹	田村 真一
上下水道局	下水道維持課	主査	井上 直樹

議会事務局		
部局	職名	氏名
議会事務局	主査	奈良 信和
議会事務局	主任	並木 大和
議会事務局	主任	田中 璃沙